

このような心配があればご相談を

ことば・きこえの教室では、このような指導をしています



① 発音の誤りがある。

- 正しく発音できない音がある。
- ことばがはっきりせず伝わりにくい。



- 舌や口の周辺の動きをよくする運動をします。
- 正しい発音の仕方を練習します。
- 音を聞き分ける練習をします。



② ことばをつまらせたり、引き伸ばしたり、繰り返したりする。

- 話しはじめや途中でつまったり、音を引き伸ばしたり、繰り返したりする。
(吃音)



- 安心して話すことができる環境を整えます。
- 吃音について正しく理解するための学習をします。
- 楽な話し方を学習します。
- 通級している他の児童とグループ活動をすることもあります。



③ ことばを理解したり表現したりすることが苦手である。

- 言われたことを、理解できていない。
- ことばがすぐに浮かばなかったり、言いたいことがうまく話せなかったりする。
- 聞かれた内容とずれた受け答えになり、やり取りがちぐはぐになる。



- 遊びや生活体験と結び付けて、ことばの力を育てます。
- ことばでやり取りする力を伸ばすため、少人数のグループ学習をすることもあります。
- ことばの数を増やしたり、正しい文を組み立てたり、文章で表現する学習をします。



④ 読み書きが苦手である。

- 聞いたり話したりすることはできるが、読み書きがなかなか定着しない。



- 苦手な原因を探り、お子さんに適した方法で読み書きの学習をします。



⑤ 聞こえにくいことがある。

- 話を聞き逃したり、聞き返したりすることがたびたびある。
- テレビの音を必要以上に大きくする。



- 聴力の確かめ、正しく聞き取る練習、発音練習、語彙の学習、自分のきこえ方について把握する学習をします。
- 補聴器や人工内耳の取り扱い方を学びます。

各教室の写真



ことば・きこえの教室 Q&A

Q1 「通級指導学級って何？」

A ことばやきこえに関して支援が必要な児童が、平日、週1回程度、個別指導を受ける学級（ことば・きこえの教室）のことです。

Q2 「通級指導学級に通うにはどうすればいいの？」

A ことば・きこえの教室に通うときは保護者の方、もしくは代理の方の送迎が必要です。公共交通機関等は各教室にお問い合わせください。

Q3 「通級している日は、欠席の扱いになるの？」

A 通級指導中は学校で授業を受けていることと同じ扱いになり、早退や遅刻、欠席にはなりません。

Q4 「いつ指導を受けるの？」

A ① 8:30～10:00 ② 13:30～15:00 ③ 15:00～16:30
おむね上記の時間帯からなるべく在籍学級の活動に支障の少ない時間帯に通級します。

Q5 「通級はいつ終了になるの？」

A 児童の様子によって退級の時期は様々ですが、本人や保護者が在籍学級での学習や生活をしていく中で、心配なく過ごすことができるようになったときと考えています。

Q6 「通級にお金はかかるの？」

A お金はかかりません。バスや電車など公共交通機関を使って通級する場合、児童の交通費のみ区から支給されます。（申請が必要です。）

Q7 「希望すれば誰でも通えるの？」

A ことばやきこえに心配があり、通級が必要なお子さんが通えます。申し込んだ後「ことば・きこえの相談」を受けていただきます。場合により「発達検査」を受けていただきます。（裏面参照）